

平成 23 年 5 月 23 日

関係諸機関の長 殿

国立大学法人 東京農工大学  
農学部長 國見裕久

農学部附属国際家畜感染症防疫研究教育センター・伝染病疫学解明部門  
教員（教授または准教授）の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、本学部では、下記の要領により教員を公募することとなりました。つきましては、貴機関の関係者にその旨ご周知下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 公募する教員の職名と人員：農学部附属国際家畜感染症防疫研究教育センター・伝染病疫学解明部門の教授または准教授 1 名
2. 研究部門の紹介：この部門は平成 23 年 4 月に新設された当該センターの応用獣医学系研究部門であり、特に獣医伝染病学および疫学に関する教育・研究を実施する。
3. 応募資格：獣医伝染病学に関する教育・研究を行うことができる博士号および獣医師免許取得者で、ウイルス学、疫学、感染症学等に精通するとともにそれらに関する国際的素養を有しており、かつ全学共通教育科目の一部を分担できる者。
4. 担当授業科目：（農学部）獣医伝染病学、疫学、獣医衛生学、獣医学特別演習、特別実験特別研究、全学共通教育科目等  
（大学院連合獣医学研究科）応用獣医学特別実験、応用獣医学特別演習等
5. 着任時期：決定後できるだけ早い時期
6. 提出書類
  - 1) 履歴書（写真貼付、E メールアドレス記入）
  - 2) 業績目録（学位論文、原著論文、その他著述、特許などに分類する）
  - 3) 原著論文とその他の別刷り（コピーでも可）
  - 4) これまでの教育実績（担当授業科目等）
  - 5) これまでの研究経過と着任後の抱負（2,000 字以内）
  - 6) 応募者の研究、人物について照会できる方 2 名の氏名と連絡先
  - 7) 推薦状（推薦者がいる場合、A4 用紙 1 枚程度、書式自由）\*なお、選考の過程で応募者の来訪を求め、面接などを実施することがある（交通費等は自己負担）
7. 応募締切り：平成 23 年 6 月 30 日（木）必着
8. 書類送付先：  
〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8  
東京農工大学農学部獣医学科獣医臨床腫瘍学研究室 町田 登  
（教員応募書類と朱書き、簡易書留にて郵送する；応募書類は原則として返却しない）
9. 問い合わせ先：  
東京農工大学農学部附属国際家畜感染症防疫研究教育センター・伝染病疫学解明部門  
教授または准教授候補者選考委員会委員長  
町田 登（E メールアドレス：machida@cc.tuat.ac.jp Tel & Fax：042-367-5772）

以上